

無線LANアクセスポイント

WLX402

2016年11月発売

希望小売価格(税抜) 99,800円

 見える。
つなぐ。
ヤマハ。

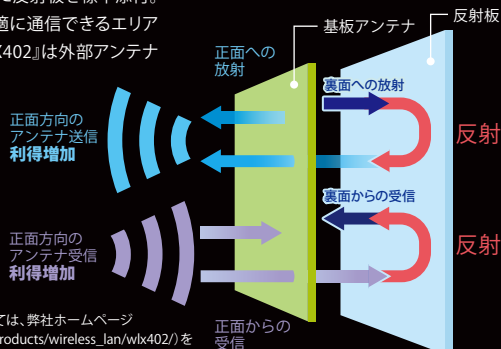

IEEE 802.11ac Wave 2 対応 高速通信 中規模オフィスや文教向けのフラグシップモデル登場

IEEE 802.11ac Wave 2対応の高速通信

IEEE 802.11ac Wave 2に対応し、同規格の無線LAN端末と高速なデータ通信(最大伝送速度1.7Gbit/s)が可能。5GHz帯と2.4GHz帯を同時使用可能で、合計100台の端末を接続することができます。また、5GHz帯(最大伝送速度1.7Gbit/s)と2.4GHz帯(最大伝送速度300Mbit/s)を有効活用できるようにLANポートを2ポート用意、2つのLANポートをリンクアグリゲーションにより束ねることで、LAN側の通信でも無線LANの最大速度で有効に通信することが可能になりました。

反射板による電波の最適化・外部アンテナ対応

電波を有効活用するために反射板を標準添付。これにより本体前方で快適に通信できるエリアが広がります。また、『WLX402』は外部アンテナ(※)に対応。壁や扉などにより電波受信が悪い環境で使用するときや、野外で無線LANによる通信を行うときに外部アンテナを使用できます。



※適合済み外部アンテナについては、弊社ホームページ(https://network.yamaha.com/products/wireless_lan/wlx402/)をご覧ください。

反射板の効果

自律型無線LANコントローラー機能を搭載

- 最大49台の『WLX402』『WLX302』『WLX202』を管理可能
- 管理しているアクセスポイントの一括リビジョンアップや一括設定配信が可能
- コントローラーにすべての無線のログを集約・検索し、トラブル時の解析に活用可能



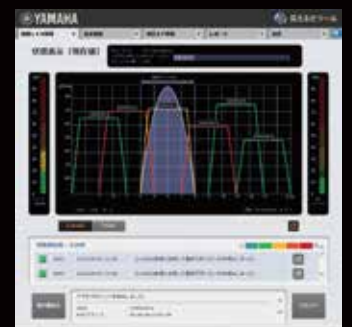
無線LANコントローラーの設定画面

機能・性能の継承

- LANマップ対応
- 無線LANの「見える化」機能搭載
- 50℃対応



『RTX1210』のLANマップ画面に表示される『WLX402』



無線LANの「見える化」画面

WLXシリーズ仕様比較表

項目	WLX402	WLX202
LANポート	2ポート(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、ストレート/クロス自動判別)	1ポート(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、ストレート/クロス自動判別)
コンソールポート(設定用)	1ポート(RJ-45)(※3)	—
USBポート	1ポート(USB 2.0 Type-A、USBメモリに対応)	—
Flash ROM	512+32MB(ファームウェア:1組、コンフィグ:1組)	256+8MB(ファームウェア:1組、コンフィグ:1組)
RAM	512MB	128MB
アンテナ	2.4GHz帯用×2本、5GHz帯用×4本を本体に内蔵、外部アンテナ端子(2.4GHz帯/5GHz帯共用)×1	2.4GHz帯/5GHz帯兼用アンテナ2本を本体に内蔵
MIMO方式	5GHz:MIMO(4×4、4ストリーム)、MU-MIMO(最大3ユーザー) 2.4GHz:MIMO(2×2、2ストリーム)	シングルユーザーMIMO(2×2、2ストリーム)
2.4GHz帯 無線LAN規格	IEEE 802.11b/g/n(最大伝送速度300Mbit/s)	
5GHz帯 無線LAN規格	IEEE 802.11a/n/ac(最大伝送速度1.7Gbit/s)	
2.4GHz/5GHz 利用	同時利用可能	
5GHz 対応周波数帯	W52/W53/W56	
アクセス方式	インフラストラクチャーモード、WDSモード	
接続端末数	5GHz帯:最大50台、2.4GHz帯:最大50台、合計100台	5GHz帯:最大50台、2.4GHz帯:最大50台、合計100台
認証方式	オープン、PSK、WPA/WPA2パーソナル、WPA/WPA2エンタープライズ	
暗号化方式	CCMP(AES)、TKIP、WEP(64bit/128bit)(※4)	
マルチSSID	5GHz帯:8個、2.4GHz帯:8個、合計16個	
セキュリティー機能	プライバシーセパレータ、Any接続拒否、MACアドレスフィルタリング(1VAPあたり256件)、パスワード設定、接続台数制限、送信出力調整機能、ステルスSSID	
タグVLAN(IEEE 802.1Q)	○	
LAN機能	リンクアグリゲーション、ポートベースVLAN	—
管理プロトコル	SNMP(v1)	
ファームウェアの更新	TFTPからのリビジョンアップ、Web GUIからのHTTPまたはローカルファイル指定による一括リビジョンアップ	Web GUI(HTTP)リビジョンアップ、Web GUIからのローカルファイル指定によるリビジョンアップ
内蔵RADIUS サーバー	最大2,000件、EAP-PEAP(MSCHAPv2)、EAP-TLS、MACアドレス/接続SSID制限対応	簡易型(最大200件、EAP-PEAP(MSCHAPv2)のみ、MACアドレス/接続SSID制限対応)
外部RADIUSサーバー対応(IEEE 802.1X EAP認証)	EAP-TLS、EAP-TTLS/MSCHAPv2、PEAPv0/EAP-MSCHAPv2、PEAPv1/EAP-GTC、EAP-SIM、EAP-AKA、EAP-AKA Prime、EAP-FAST	
クライアント証明書の発行	○	
ロギング機能	メモリに蓄積(10,000件)、SYSLOGでの出力(コントローラー/メンバー共通)、コントローラーAP使用時:USBメモリにメンバーAPの無線ログ集約	メモリに蓄積(10,000件)、SYSLOGでの出力
設定手段	コンソール、TELNET、Web設定画面、TFTPによるダウンロード/アップロード、ヤマハルーターのWeb GUI/コマンドによるバックアップ	Web設定画面(HTTP)によるダウンロード/アップロード、ヤマハルーターのWeb GUI/コマンドによるバックアップ
機能	QoS(WMM [Wi-Fi Multimedia])、DHCPクライアント、DHCPサーバー、メール通知機能、NTPクライアント、スケジューリング機能	QoS(WMM [Wi-Fi Multimedia])、DHCPクライアント、DHCPサーバー、NTPクライアント
L2MSスレーブ(※1)	L2MSマスター(※2)のWeb GUI/コマンドによる設定・状態表示・管理、ネットワーク構成表示、コンフィグの保存/復元、ゼロコンフィグ機能	
拡張機能	無線の見える化ツール、無線LANコントローラー機能(管理可能台数は最大49台)、範囲指定型自動チャンネル選択機能、自動チャンネル変更機能、電波出力自動調整機能、最適AP選択、LAN-無線連動機能	無線LANコントローラー機能(管理可能台数は最大15台)、範囲指定型自動チャンネル選択機能、自動チャンネル変更機能、電波出力自動調整機能
状態表示ランプ	前面:5(POWER、LANポート1、LANポート2、2.4GHz、5GHz)	前面:3(POWER、WLAN、SLAVE)
動作環境条件	周囲温度0~50℃、周囲湿度15~80%(結露しないこと)	
最大消費電力	18W	8.3W
最大消費電流	電源アダプター:AC100V(50/60Hz)1.2A(※5)、PoE(IEEE 802.3at準拠):DC36~57V 0.4A	電源アダプター:AC100V(50/60Hz)0.2A(※6)、PoE(IEEE 802.3af準拠):DC36~57V 0.2A
発熱量	64.8kJ/h	29.9kJ/h
筐体	上面、底面共:プラスチック筐体、ファンレス、セキュリティーロック(ケンジントンロック用)	
電波障害規格、環境負荷物質管理	VCCIクラスA、RoHS対応	
外形寸法	232(W)×45(H)×272(D)mm(突起部含む) ※平置き、壁掛け、天井設置、VESA規格スタンド取り付けが可能	170(W)×37(H)×210(D)mm(突起部含む) ※平置き、壁掛け、天井設置が可能
質量	本体1.2kg(付属品含まず)、マウントキット一式255g、反射板145g、電源アダプター(別売)300g	本体430g(付属品含まず)、マウントキット一式245g、電源アダプター(別売)170g
付属品	冊子(取扱説明書(保証書含)、初期設定ガイド)、マウントキット、反射板	冊子(取扱説明書(保証書含)、WLX202無線設定ガイド)、マウントキット
オプション	電源アダプター(YPS-12V3A)、PoEインジェクター(YPS-PoE-AT)、RJ-45コンソールケーブル(YRC-RJ45C)	電源アダプター(YPS-12HT)、PoEインジェクター(YPS-PoE-AT)
デフォルト IP アドレス	192.168.100.240	
仕様対象ファームウェア	Rev.17.00.08(※7)	Rev.16.00.10(※7)

(※1) L2MS(Layer2 Management Service)は、ヤマハネットワーク機器をレイヤー2レベルで管理する機能です。
 (※2) L2MSマスターに対応しているルーター/ファイアウォール/スイッチが別途必要です。L2MSマスター対応機種は、技術情報(RTpro)サイトにて公開しております。
 (※3) 別売りの RJ-45 コンソールケーブル「YRC-RJ45C」をご使用ください。
 (※4) WLX202のWEPは、各周波数帯につき1つのVAP(SSID)でのみ利用可能です。ただし、Rev.16.00.04でWEPを使用する場合には、マルチSSIDでは使用できません。
 (※5) 必ず別売りの電源アダプター「YPS-12V3A」をご使用ください。
 (※6) 必ず別売りの電源アダプター「YPS-12HT」をご使用ください。
 (※7) 最新プログラムは、技術情報(RTpro)サイトに公開しております。

関連オプション



電源アダプター
YPS-12V3A



PoEインジェクター
YPS-PoE-AT

品名	品番	JANコード	希望小売価格(税抜)	発売時期
電源アダプター	YPS-12V3A	49 57812 61128 2	7,000円	2016年11月
PoEインジェクター	YPS-PoE-AT	49 57812 60456 7	15,800円	発売中
スマートL2スイッチ	SWX2200-8PoE	49 60693 23708 3	オープン価格	発売中
RJ-45コンソールケーブル	YRC-RJ45C	49 60693 23688 8	4,800円	発売中

WLX402は電源アダプターを同梱しておりません。利用環境に合わせた電源をご用意ください。
 ●電源アダプターをご使用の場合は、YPS-12V3A(別売)をご利用ください。
 ●WLX402へのPoE給電機器として、YPS-PoE-AT(別売)またはSWX2200-8PoE(別売)をご利用いただけます。

安全に関するご注意

●本製品の設置、ご使用に関しましては取扱説明書などに記載されている注意事項や禁止事項をよくお読みの上、必ずお守りください。

●本製品の日本国外での使用については一切のサポート、保証をいたしません。●このカタログの記載内容は2017年11月現在のものです。●仕様は予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。●価格には本体設置費用は含まれておりません。●本カタログに記載されている会社名、製品名は一般に各社の登録商標あるいは商標です。

本製品のお問い合わせ先

ヤマハルーターお客様相談センター

ご相談受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00
(土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます。)

■お電話によるお問い合わせ先

☎ 03-5651-1330

■FAXによるお問い合わせ先

☎ 053-460-3489

ヤマハネットワーク機器に関する詳細な情報はホームページをご覧ください > <https://network.yamaha.com/>



このパンフレットは無毒漂白(ECF)パルプを使用しています。



お問い合わせ先

感動をともに創る

製造元

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1
2017年11月制作

カタログコード MWLX40203